

データヘルス計画

第3期計画書

最終更新日：令和6年03月08日

観光産業健康保険組合

STEP 1-1 基本情報

組合コード	28574
組合名称	観光産業健康保険組合
形態	総合
業種	宿泊業、飲食サービス業

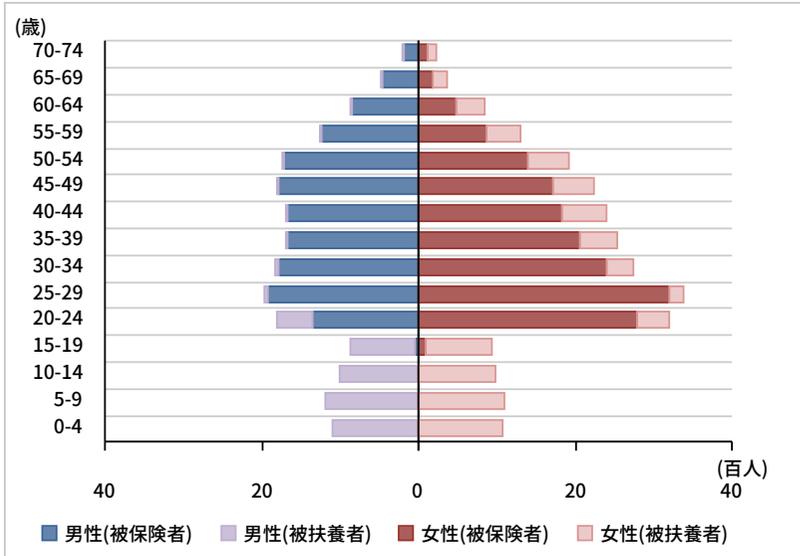
	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保 険者を除く	32,500名 男性46% (平均年齢42歳)* 女性54% (平均年齢36歳)*	-名 男性-% (平均年齢-歳)* 女性-% (平均年齢-歳)*	-名 男性-% (平均年齢-歳)* 女性-% (平均年齢-歳)*
特例退職被保険 者数	0名	-名	-名
加入者数	45,350名	-名	-名
適用事業所数	330カ所	-カ所	-カ所
対象となる拠点 数	1,000カ所	-カ所	-カ所
保険料率 *調整を含む	94% ₀₀	-% ₀₀	-% ₀₀

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-
事業主	産業医	1	31	-	-	-	-
	保健師等	2	3	-	-	-	-

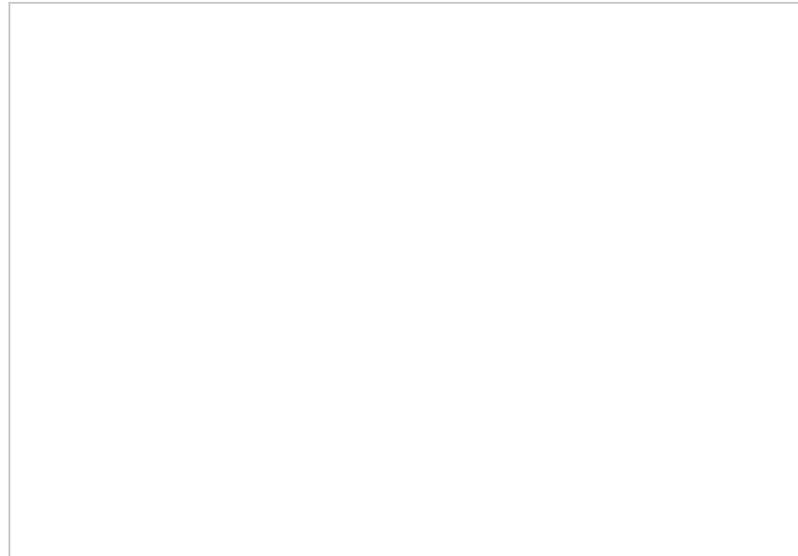
		第3期における基礎数値 (令和4年度の実績値)	
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)	全体	12,059 / 14,675 = 82.2 %	
	被保険者	10,865 / 12,022 = 90.4 %	
	被扶養者	1,194 / 2,653 = 45.0 %	
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)	全体	356 / 2,026 = 17.6 %	
	被保険者	- / - = - %	
	被扶養者	- / - = - %	

		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	84,480	2,599	-	-	-	-
	特定保健指導事業費	12,800	394	-	-	-	-
	保健指導宣伝費	13,549	417	-	-	-	-
	疾病予防費	798,072	24,556	-	-	-	-
	体育奨励費	7,912	243	-	-	-	-
	直営保養所費	0	0	-	-	-	-
	その他	8,200	252	-	-	-	-
	小計 …a	925,013	28,462	0	-	0	-
経常支出合計 …b	15,669,312	482,133	-	-	-	-	
a/b×100 (%)	5.90						

令和6年度見込み



令和7年度見込み



令和8年度見込み



男性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	51人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	1,351人	25～29	1,917人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	1,775人	35～39	1,671人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	1,674人	45～49	1,778人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	1,723人	55～59	1,243人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	849人	65～69	453人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	186人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	89人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	2,797人	25～29	3,191人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	2,404人	35～39	2,052人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	1,836人	45～49	1,722人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	1,384人	55～59	873人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	483人	65～69	188人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	105人			70～74	-人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	1,106人	5～9	1,191人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	1,007人	15～19	833人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	466人	25～29	57人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	40人	35～39	30人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	32人	45～49	15人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	21人	55～59	17人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	18人	65～69	17人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	15人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	1,066人	5～9	1,094人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	975人	15～19	841人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	404人	25～29	185人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	343人	35～39	483人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	575人	45～49	527人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	515人	55～59	444人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	359人	65～69	193人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	110人			70～74	-人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴

1. 大規模な総合健康保険組合（被保険者数32,500人、加入者数45,350人）
2. 小規模の事業所が多く、事業所数が331か所ある。
3. 事業所の拠点が全国にあり、加入者も点在している。
4. 男性は25～49歳が平均的に多く、女性は20～44歳が多く、特に25～29歳多く。
5. 当健康保険組合に医療専門職は不在。

STEP 1 - 2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴

事業の一覧

職場環境の整備

加入者への意識づけ

個別の事業

特定健康診査事業	特定健康診査
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	メンタルヘルスセミナー等講習会
保健指導宣伝	機関誌、参考図書等配付
保健指導宣伝	保健事業推進委員会等
保健指導宣伝	後発医薬品の使用促進・医療費通知
疾病予防	簡易生活習慣病予防健診
疾病予防	生活習慣病予防健診
疾病予防	人間ドック
疾病予防	脳検査
疾病予防	重症化予防保健指導・受診勧奨
疾病予防	インフルエンザ予防接種等補助
疾病予防	健康者表彰
疾病予防	健康経営表彰
疾病予防	禁煙キャンペーン等喫煙対策
体育奨励	ウォーキング等ポイント制プログラム
体育奨励	体育施設等利用補助
体育奨励	野球大会等スポーツイベント補助
体育奨励	スポーツクラブ
その他	保養施設関係利用補助

事業主の取組

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費(千円)	振り返り			注2) 評価
				対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
職場環境の整備												
加入者への意識づけ												
個別の事業												
特定健康診査事業	3	特定健康診査	【目的】 特定健診の受診率向上 【概要】 (被保険者) 事業主が行う定期健診と併せて共同実施(東振協等) (被扶養者) 特定健診を実施(東振協等)	全て	男女	40～74	加入者全員	73,805	対象者数 16,647名 (前年度 16,338名) 受診者数 13,274名 (前年度 12,538名) 実施率 79.7% (前年度 76.7%)	・人間ドック等と併せて受診させている。 ・未受診者に勧奨通知を送る。 ・機関誌に複数回、掲載 ・保険者間のデータ連携体制整備 ・ICTを活用して作成した経年データなど付加価値の高い健診結果の提供。	・コロナ禍のため健診控えがあった	4
特定保健指導事業	4	特定保健指導	【目的】 特定保健指導の実施率向上 【概要】 特定健診の結果、特定保健指導が必要とされる者に対し実施(東振協等) ①動機付け支援 ②積極的支援	全て	男女	40～74	基準該当者	7,754	①動機付け支援 対象者数 1,013名 (前年度 1,099名) 実施者数 220名 (前年度 324名) 実施率 21.7% (前年度 29.5%) ②積極的支援 対象者数 1,141名 (前年度 1,235名) 実施者数 293名 (前年度 381名) 実施率 25.7% (前年度 30.9%) 合計 対象者数 2,154名 (前年度 2,334名) 実施者数 513名 (前年度 705名) 実施率 23.8% (前年度 30.2%)	・産業医、産業保健師への特定保健指導の委託 ・事業主へ就業時間内の特定保健指導の実施の配慮の依頼	・積極的支援の対象者が固定化してまい毎年参加が難しい。 ・事業所の協力が得られず実施率を高められない。	3
保健指導宣伝	5	メンタルヘルスセミナー等講習会	【目的】 事業所における健康意識の醸成 【概要】 事業所の担当者、健康管理委員向けセミナー、研修会の実施 ①健康管理委員研修会 ②メンタルヘルスセミナー ③ガン対策セミナー 【対象】 事業所担当者・健康管理委員	全て	男女	18～74	加入者全員	484	①健康管理委員研修会 開催数 19名 参加者数 (前年度 休止) ②メンタルヘルスケア等「出前セミナー」 開催数 3回 (前年度 3回) 参加者数 54名 (前年度 182名)	・事業所単位で行うメンタルヘルスケアや食生活改善「出前セミナー」を行う。 ・こころの健康づくりのためのセミナー実施。 ・婦人科系がん対策出前セミナーを行う。	・メンタルヘルスケア「出前セミナー」はコロナ禍のため、対面を控えた事業所があった。	1
	2	機関誌、参考図書等配付	【目的】 情報の発信・健康意識の醸成 【概要】 ・機関誌「旅けんぽ」(健保の運営、収支、公告、保健事業及び健診、健康づくりなどの健康情報)を発行 ・被保険者向け機関誌全被保険者、全事業所等に配付	全て	男女	0～74	加入者全員	3,378	機関誌発行 年2回 事業所経由で配布	・読んでもらえ、自宅に持って帰り、家族にも読んでもらえるような誌面作りに工夫した。	・ホテル業は社員食堂などで回覧し、家庭に持ち帰ってないケースがある。	1
	1	保健事業推進委員会等	【目的】 事業所における健康意識の醸成 【概要】 メンタルヘルス対策などに対して事業主研修や事業所へ講師派遣 【対象】 事業主・事業所	全て	男女	18～74	その他	252	保健事業推進委員会 年2回	・事業主と連携した健康宣言(従業員等の健康増進の取り組みや目標の策定) ・健康企業宣言取組事業所の推進などを行う。 ・事業主や事業所担当者年間間の保健事業(特定健診・保健指導、データヘルス計画、その他)を検討する。	非協力的な事業主へのアプローチ	5

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者			事業費(千円)	振り返り			注2) 評価	
				対象事業所	性別	年齢		対象者	実施状況・時期	成功・推進要因		課題及び阻害要因
	7	後発医薬品の使用促進・医療費通知	【目的】情報の発信・健康意識の醸成 【概要】①医療費通知 ②ジェネリック差額通知	全て	男女	0～74	加入者全員	2,019	①医療費通知 年1回 ②後発医薬品差額通知 年1回	・医療費通知と後発医薬品差額通知と同時に送付。 ・後発医薬品への切替の効果額や切替率の把握。	・後発医薬品差額通知を毎回もらっている人は今後も変更しない可能性がある。	5
疾病予防	3	簡易生活習慣病予防健診	【目的】生活習慣病予防及びがん等疾病早期発見 【概要】簡易生活習慣病予防健診の費用の補助（東振協等） 【対象】※被扶養者は22歳から	全て	男女	18～74	加入者全員	39,820	受診者数 7,693名 (前年度 7,760名)	・受診勧奨通知を送る。 ・自己負担なしで実施。 ・保険者間データ連携体制整備 ・ICTを活用して作成した経年データなど付加価値の高い健診結果の提供。 ・被扶養者の健診促進のため、500円のクオカードを贈呈。 ・乳がん検診、子宮がん検診及び大腸がん検診	・20代の被扶養者の受診者が少ない。	4
	3	生活習慣病予防健診	【目的】生活習慣病予防及びがん等疾病早期発見 【概要】生活習慣病予防健診の補助を実施（東振協等）	全て	男女	30～74	加入者全員	58,464	受診者数 4,341名 (前年度 4,598名)	・受診勧奨通知を送る。 ・自己負担なしで実施。 ・保険者間データ連携体制整備 ・ICTを活用して作成した経年データなど付加価値の高い健診結果の提供。 ・被扶養者の健診促進のため、500円のクオカードを贈呈。 ・乳がん検診、子宮がん検診	・非協力的な事業所がある。	4
	3	人間ドック	【目的】生活習慣病予防及びがん等疾病早期発見 【概要】人間ドック費用の全額・または一部補助（東振協等）	全て	男女	35～74	加入者全員	452,339	受診者数 14,617名 (前年度 13,690名)	・受診勧奨通知を送る。 ・自己負担なしで実施。 ・乳がん検診、子宮がん検診 ・前立腺がん（PSA）検査（50歳以上） ・保険者間データ連携体制整備 ・ICTを活用して作成した経年データなど付加価値の高い健診結果の提供。 ・被扶養者の健診促進のため、500円のクオカードを贈呈。	・非協力的な事業所がある。	4
	3	脳検査	【目的】脳疾患の早期発見 【概要】脳検査費用の一部補助	全て	男女	50～74	加入者全員	3,426	受診者数 238名 (前年度 373名)	・定額（15,000円税別）補助し実施。 ・隔年に1回の補助。	検査料金にばらつきがある。	3
	4	重症化予防保健指導・受診勧奨	【目的】生活習慣などの重症化予防 【概要】糖尿病腎症重症化対策などの保健指導を実施	全て	男女	30～74	基準該当者	173	・糖尿病腎症重症化予防実施者数 なし (前年度 1名) ・40歳未満メタボ該当者への保健指導実施者数 4名 (前年度 6名)	・糖尿病腎症重症化予防の実施 ・40歳未満メタボ該当者への保健指導 ・健診結果を基に受診勧奨	・糖尿病腎症重症化予防は該当者が減少。	3

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費 (千円)	振り返り			注2) 評価
				対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
	3	インフルエンザ予防接種等補助	<p>【目的】 インフルエンザ・風疹予防</p> <p>【概要】 インフルエンザ・風疹予防接種費用の一部補助を実施</p> <p>【目的】 がん予防</p> <p>【概要】 ピロリ菌検査の補助</p>	全て	男女	0～74	加入者 全員	34,414	<p>①インフルエンザワクチン 利用者数 11,527名 (前年度数 13,151名)</p> <p>②風疹ワクチン 利用者数 4名 (前年度数 7名)</p> <p>③ピロリ菌検査 利用者数 73名 (前年度数 86名)</p> <p>④肺炎球菌ワクチン 利用者数 3名 (前年度数 7名)</p> <p>⑤新型コロナウイルスワクチン 3回目 令和4年4月 308回 (令和4年3月 486回) 4回目 令和4年10月～11月 175回 (前年度 1・2回目 延べ回数3,542回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザ等の流行をおさえる。 がん予防としてピロリ菌検査の補助を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザは年によって流行時期が異なるため、接種有効時期を逃すことがある。 	3
	5	健康者表彰	<p>【目的】 健康意識の醸成</p> <p>【概要】 年間医療費及び給付請求がない被保険者の表彰と記念品の授与</p> <p>①7年表彰 ②5年表彰 ③3年表彰</p>	全て	男女	15～74	被保険者	1,202	<p>表彰者人数</p> <p>①7年表彰 10名 (前年度数 8名)</p> <p>②5年表彰 25名 (前年度数 15名)</p> <p>③3年表彰 127名 (前年度数 103名)</p> <p>合計162名 (前年度数 126名)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 過去に同賞受賞者を除く。 メタボ該当者及び事業主から推薦しない人を除く。 	<ul style="list-style-type: none"> ただ単に病院嫌いなのか、本当に健康なのか分からない。 	4
	1	健康経営表彰	<p>【目的】 事業所における健康意識の醸成</p> <p>【概要】 疾病予防などの保健事業に積極的に取り組んだ事業所、従業員の健康配慮への取組が優れている事業所、健診受診率が一定以上、保険給付率が一定以下の事業所を表彰</p> <p>【対象】 事業所</p>	全て	男女	15～74	被保険者	31	<p>表彰事業所数 12件 (前年度 11件)</p> <p>健康企業宣言事業所 17件 (前年度数 14件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保健事業の取り組みが優れている事業所、従業員の健康配慮の取り組みが優れている事業所の状況が把握できた。 健診受診率や保険給付率を各事業所ごとに抽出し、事業所ごとの状況が分かった。 健康企業宣言取組の事業所の推進。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健事業の取り組みが遅れている事業所がある。 	5
	5	禁煙キャンペーン等喫煙対策	<p>【目的】 疾病予防キャンペーン</p> <p>【概要】 ①禁煙補助剤購入補助 ②歯みがきキャンペーン</p>	全て	男女	20～74	加入者 全員	326	<p>①禁煙補助剤購入補助 参加者人数 1名 (前年度 3名)</p> <p>達成者人数 1名 (前年度 2名)</p> <p>②歯磨きキャンペーン (2回) 参加者人数 1,243名 達成者人数 844名</p> <p>達成状況 1回達成者 476名 2回達成者 368名 合計 844名</p>	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙補助剤 (ニコチンパッチ) を使い禁煙する人に補助に変更。 歯みがきキャンペーンを募集する際に歯周病の危険性を広報した。 	<ul style="list-style-type: none"> 絶対に禁煙しない人がいるため参加者が増えない。 外回りで1日3回の歯みがきができないという人もいる。 	3

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費(千円)	振り返り			注2) 評価
				対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
体育奨励	8	ウォーキング等ポイント制プログラム	<p>【目的】生活習慣の改善・健康増進・体力づくり</p> <p>【概要】①ポイント制プログラム（ウォーキングキャンペーンなど） ・ウォーキングキャンペーン（年3回） ・健康づくりプログラム ②半日街中ウォーキング（ウォーキングキャンペーン中に実施）</p>	全て	男女	0～74	加入者全員	3,311	<p>通知文発送</p> <p>①ポイント制プログラム ・ウォーキングキャンペーン（3回） 参加者人数 5,935名 （前年度 7,165名） 達成者人数 4,197名 （前年度 5,167名） ・健康づくりプログラム 参加者人数 2,143名 （前年度 2,693名） 達成者人数 1,404名 （前年度 1,759名）</p> <p>年間達成者状況 金賞 2,210名 （前年度 2,792名） 銀賞 1,133名 （前年度 1,297名） 合計 3,343名 （前年度 4,089名）</p> <p>②半日街中ウォーキング 参加者人数 53名 3回実施 （前年度 0名）</p>	<p>・ポイント制プログラムを前期と後期に分け、達成賞（インセンティブ）を2回出している。そのため、モチベーションを継続しやすく参加者・達成者とも増加傾向にあったが、コロナ禍の影響により、令和3年度より参加者が減少した。</p> <p>・主な内容 ウォーキング 運動習慣 食生活改善 歯みがき など</p>	<p>・協力的な事業所がある一方で、まったく参加者がいない事業所がある。</p>	3
	8	体育施設等利用補助	<p>【目的】リフレッシュ・健康的なライフスタイルの保持増進</p> <p>【概要】施設利用費用の一部補助 ①「遊園地」等 ②「プール」等 ③「スキー・スケート」等 ④「ミニマラソン」等参加補助</p>	全て	男女	0～74	加入者全員	143	<p>利用者数</p> <p>①「遊園施設」等 207名 （前年度 151名） ②「プール」等 42名 （前年度 79名） ③「スキー・スケート」等 30名 （前年度 43名） ④「契約外施設テニスコート」（令和4年3月で終了） （前年度 99名） ⑤「ミニマラソン」等参加者補助 4名 （前年度 中止） ⑥「野球場補助」 1名 （前年度 1名）</p>	<p>・プール等は閉園が多かった。</p>	<p>・機関紙の発行部数の減少に伴い、割引券の配布部数も減少している。 ・プール等は閉園が多かった。 ・夏、冬は機関紙の発行タイミングが合わず、申請者だけの配付となった。（割引券）</p>	2
	8	野球大会等スポーツイベント補助	<p>野球大会 ボウリング大会</p>	全て	男女	0～74	加入者全員	26	<p>利用者数</p> <p>①野球大会 中止 （前年度 中止） ②ボウリング大会（関東）中止 （前年度 中止）</p>	<p>・ボウリング大会、野球大会ともに参加希望者僅少で中止となった。</p>	<p>・ボウリング大会、野球大会ともに参加希望者僅少で中止となった。</p>	1
	8	スポーツクラブ	<p>【目的】体力づくり</p> <p>【概要】スポーツクラブの契約 ①「コナミススポーツ」 ②「スポーツクラブルネサンス」 ③「メガロス」</p>	全て	男女	0～74	加入者全員	1,452	<p>利用者数</p> <p>①「コナミススポーツ」 2,912名 （前年度 3,657名） ②「スポーツクラブルネサンス」 4,178名 （前年度 4,993名） ③「メガロス」 39名 （令和4年度から契約のため前年度なし） 合計 7,129名 （前年度 8,650名）</p>	<p>・スポーツクラブ3社と契約している。</p>	<p>・通知の機会が少ない。</p>	2

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費(千円)	振り返り			注2) 評価
				対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
その他	8	保養施設関係利用補助	<p>【目的】リフレッシュ・健康の保持増進および保養</p> <p>【概要】保養施設の契約</p> <p>①契約保養施設利用時の費用一部補助 1泊3,000円×年度3泊補助</p> <p>②法人契約会員制保養施設「リゾートトラスト」との契約(年会費550万円)</p>	全て	男女	0~74	加入者全員	6,649	<p>利用者数</p> <p>①契約保養施設 322名 (前年度 304名)</p> <p>②「リゾートトラスト」 2,186名 (前年度 2,092名)</p> <p>一人当たり費用 2,516円 (前年度 2,629円)</p>	・機関誌やホームページに案内を掲載。	リゾートトラストの枠が足りない。	3

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

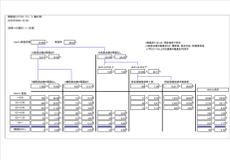
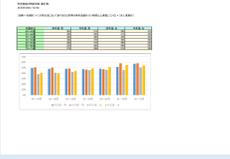
注2) 1. 39%以下 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同 実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								

STEP 1-3 基本分析

登録済みファイル一覧

記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア		特定健診受診率の経年変化（集計表）	特定健診分析	特定健診受診率は、被保険者については年齢が上がるにつれ、下がる。被扶養者は全体的に低く、4歳～49歳は5%を切る。60歳以上から下がる。
イ		特定保健指導実施率の経年変化（集計表）	特定保健指導分析	特定保健指導実施率は、全体的に低い積極的支援は毎年対象となる人が多いため、2%と低い状況にある。
ウ		特定保健指導による健診検査値の変化（集計表）	特定保健指導分析	全般的に血圧は低下しているが、特定保健指導参加者の女性は上昇している。
エ		後発医薬品の使用割合	後発医薬品分析	4歳～59歳の後発医薬品の使用率が全組合集計より低い。
オ		乳房悪性新生物	医療費・患者数分析	当健保は女性が多いため、乳房の悪性新生物の医療費は、組合全体より平均的に高い傾向にある。
カ		消化器系の悪性新生物	医療費・患者数分析	消化器系の悪性新生物の医療費は、組合全体より45～59歳が高い。

キ		糖尿病リスクフローチャート	医療費・患者数分析	糖尿病リスク者として、HbA1c8.4%以上で服薬治療なしが53名いる。
ク		医療費の上位疾病名	医療費・患者数分析	8月の医療費集計でCOVID19が1位、2位である。
ケ		特定健診の問診回答（喫煙状況）	健康リスク分析	全体的に昨年度より喫煙率が低下傾向にある。
コ		特定健診の問診回答（1日1時間以上の歩行）	その他	ウォーキングや同等の運動を1日1時間以上実施している者が、40～54歳の女性が低い傾向にある。
サ		特定健診の問診回答（歩く速度）	その他	歩く速度が速いと答えた者が、40～54歳以降の女性が低い。
シ		特定健診の問診回答（30分以上の軽い運動）	その他	1回30分以上運動を週2日以上実施している者が、40～54歳が低い。
ス		加入者年齢構成	加入者構成の分析	加入者年齢構成として、本人男は25～49歳にかけほぼ同じ人数構成になっている。 本人女は20～44歳にかけ、多いが特に20～29歳が多い。

セ



生活習慣病医療費の経年変化（集計表）

医療費・患者数分析

糖尿病に関連した医療費が多い。

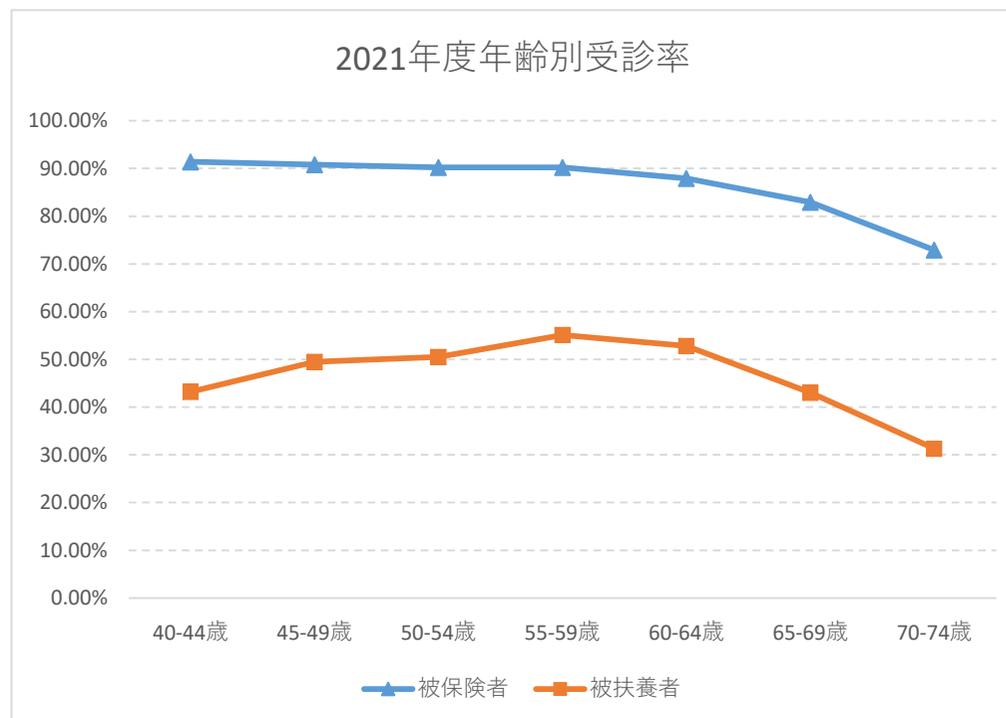
特定健診受診率の経年変化(集計表)
出力日(2023/10/02)

[2021年度]×[組合計]

2021年度			
年齢区分	合計	被保険者	被扶養者
40-44歳	84.2%	91.4%	43.2%
45-49歳	84.3%	90.8%	49.5%
50-54歳	83.4%	90.2%	50.5%
55-59歳	83.5%	90.2%	55.1%
60-64歳	80.2%	87.9%	52.8%
65-69歳	72.4%	82.9%	43.0%
70-74歳	57.9%	72.9%	31.3%
40歳以上合計	82.6%	90.0%	48.3%

2020年度			
年齢区分	合計	被保険者	被扶養者
40-44歳	81.1%	88.3%	42.2%
45-49歳	82.1%	89.3%	45.4%
50-54歳	77.7%	84.2%	46.7%
55-59歳	77.4%	83.6%	50.6%
60-64歳	72.4%	80.5%	45.6%
65-69歳	61.2%	72.3%	34.1%
70-74歳	51.1%	62.9%	31.7%
40歳以上合計	78.1%	85.6%	44.3%

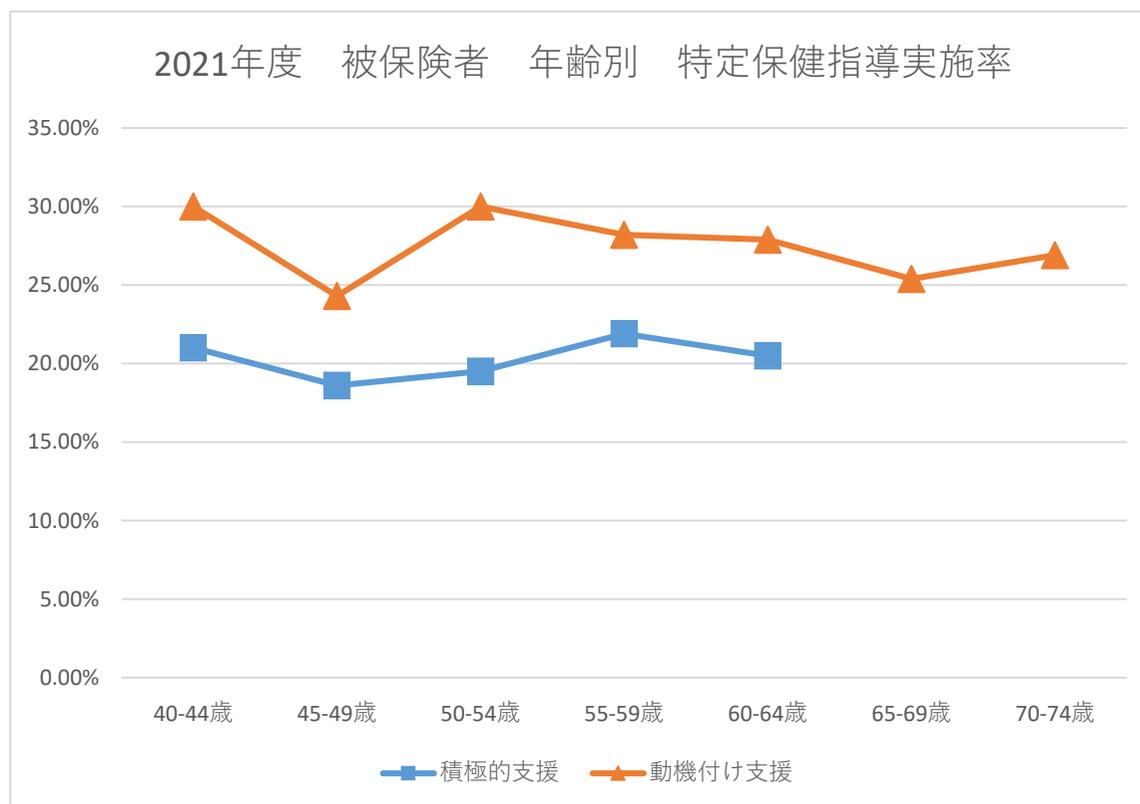
2019年度			
年齢区分	合計	被保険者	被扶養者
40-44歳	81.3%	88.0%	47.7%
45-49歳	81.4%	87.6%	50.8%
50-54歳	76.8%	81.7%	54.2%
55-59歳	73.7%	78.5%	53.3%
60-64歳	70.4%	78.2%	45.6%
65-69歳	63.6%	73.1%	41.2%
70-74歳	55.5%	66.5%	37.6%
40歳以上合計	77.4%	83.8%	49.3%



特定保健指導実施率の経年変化(集計表)
出力日(2023/10/02)

[2021年度]×[組合計]

2021年度	積極的支援		動機付け支援	
年齢区分	被保険者	被扶養者	被保険者	被扶養者
40-44歳	21.0%	0.0%	30.0%	16.7%
45-49歳	18.6%	0.0%	24.3%	12.5%
50-54歳	19.5%	12.5%	30.0%	4.3%
55-59歳	21.9%	11.1%	28.2%	11.1%
60-64歳	20.5%	11.1%	27.9%	30.8%
65-69歳	—	—	25.4%	0.0%
70-74歳	—	—	26.9%	0.0%
合計	20.0%	8.3%	27.9%	12.7%
2020年度	積極的支援		動機付け支援	
年齢区分	被保険者	被扶養者	被保険者	被扶養者
40-44歳	11.4%	0.0%	21.7%	28.6%
45-49歳	12.3%	0.0%	17.9%	8.3%
50-54歳	11.0%	10.0%	21.0%	6.3%
55-59歳	17.7%	10.0%	20.5%	0.0%
60-64歳	9.9%	0.0%	21.0%	0.0%
65-69歳	—	—	14.1%	0.0%
70-74歳	—	—	10.7%	0.0%
合計	12.4%	5.1%	19.5%	5.9%
2019年度	積極的支援		動機付け支援	
年齢区分	被保険者	被扶養者	被保険者	被扶養者
40-44歳	5.9%	25.0%	9.7%	6.3%
45-49歳	6.0%	0.0%	15.2%	0.0%
50-54歳	9.6%	20.0%	14.2%	0.0%
55-59歳	5.0%	0.0%	18.0%	14.3%
60-64歳	9.1%	0.0%	20.0%	40.0%
65-69歳	—	—	5.3%	0.0%
70-74歳	—	—	15.8%	0.0%
合計	6.8%	9.1%	13.5%	6.4%

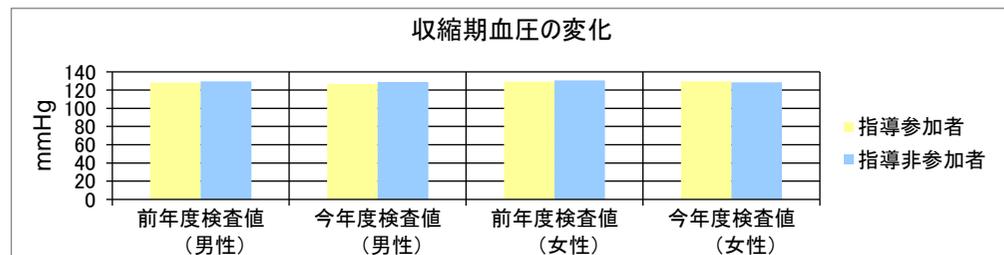


特定保健指導による健診検査値の変化(集計表)

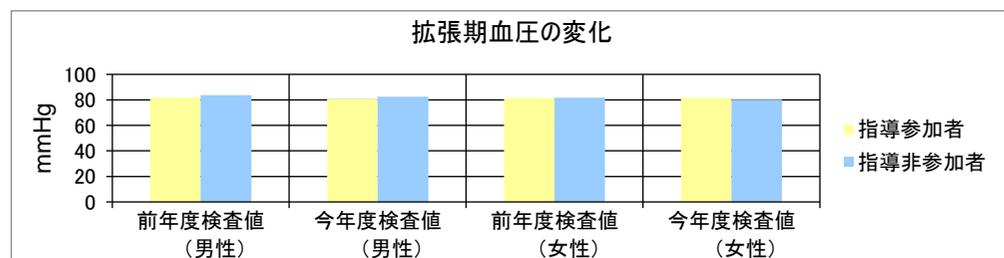
出力日(2023/10/02)

[強制+任継計] × [本人家族計] × [年齢階層計] × [健診実施区分計] × [血压]

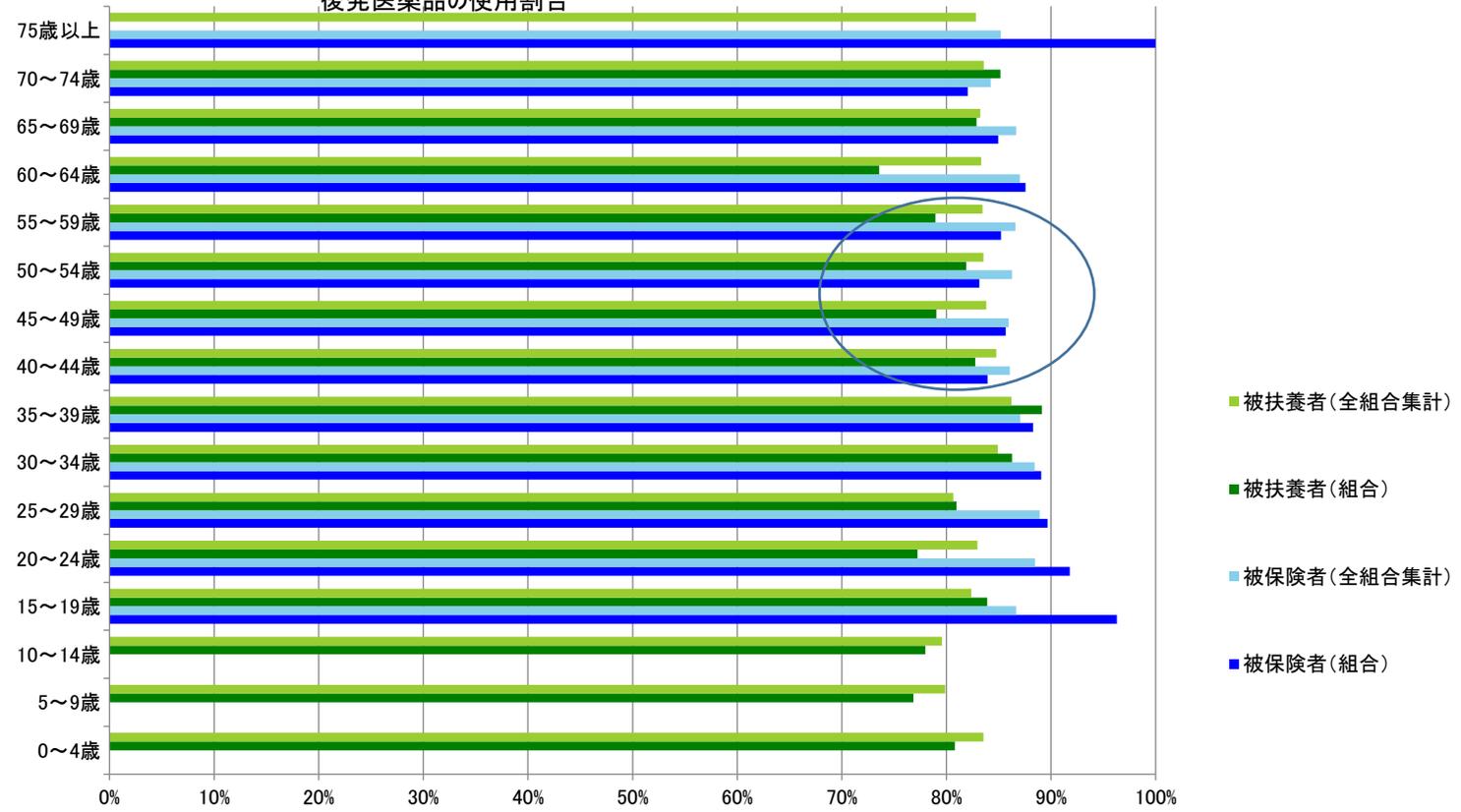
収縮期血圧	男性		女性	
	指導参加者	指導非参加者	指導参加者	指導非参加者
人数	262	1,316	111	325
前年度検査値	128.13	129.64	129.28	130.67
今年度検査値	126.69	128.77	129.74	128.48



拡張期血圧	男性		女性	
	指導参加者	指導非参加者	指導参加者	指導非参加者
人数	262	1,316	111	325
前年度検査値	81.72	83.69	81.42	81.83
今年度検査値	80.71	82.47	81.43	80.29



後発医薬品の使用割合

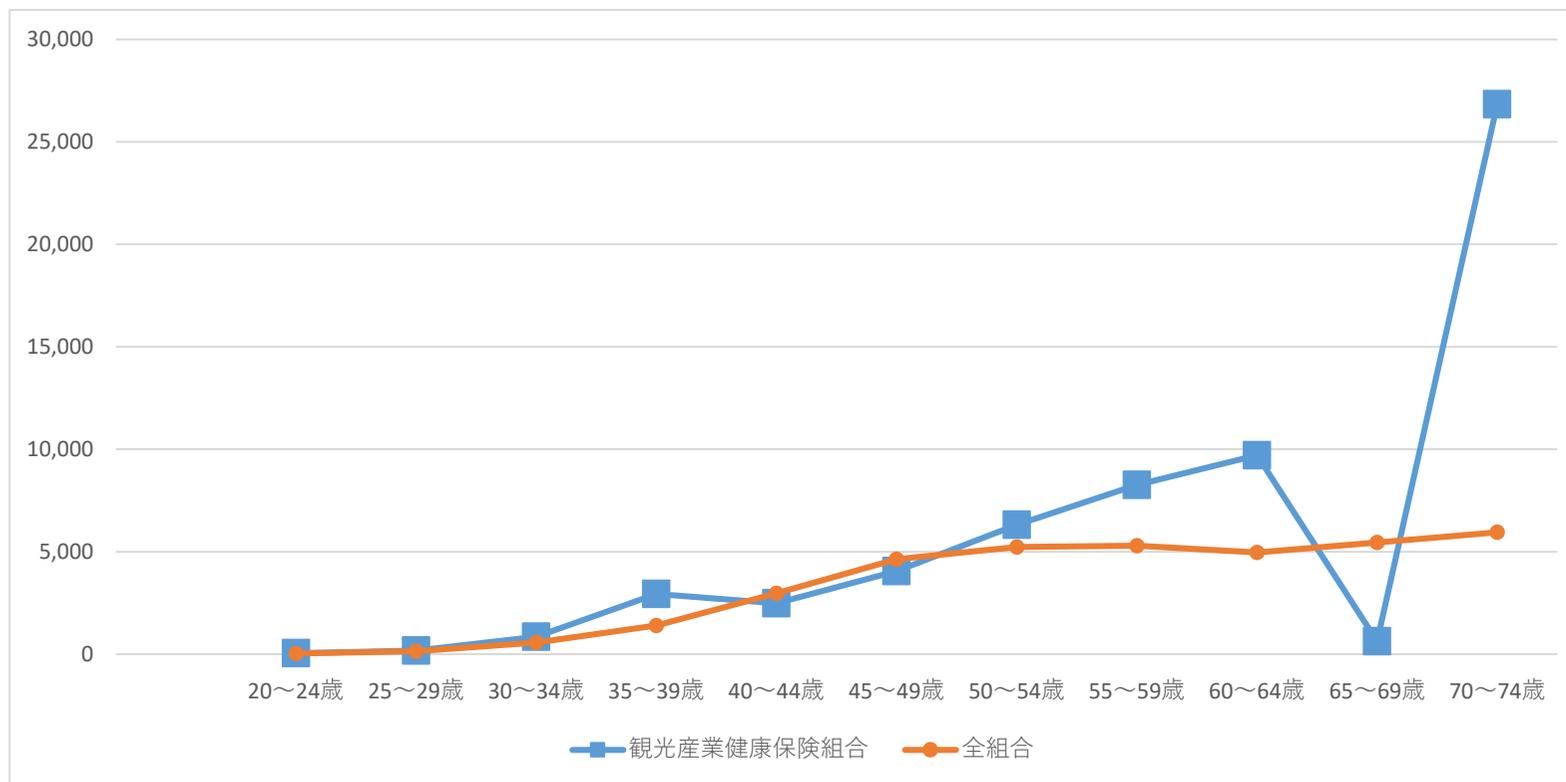


乳房の悪性新生物

1人当たりの医療費

(円)

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	合計
観光産業健康保険組合	45	169	850	2,944	2,479	4,056	6,310	8,266	9,707	633	26,843	2,451
全組合	32	142	563	1,399	2,961	4,627	5,223	5,288	4,963	5,447	5,946	2,226

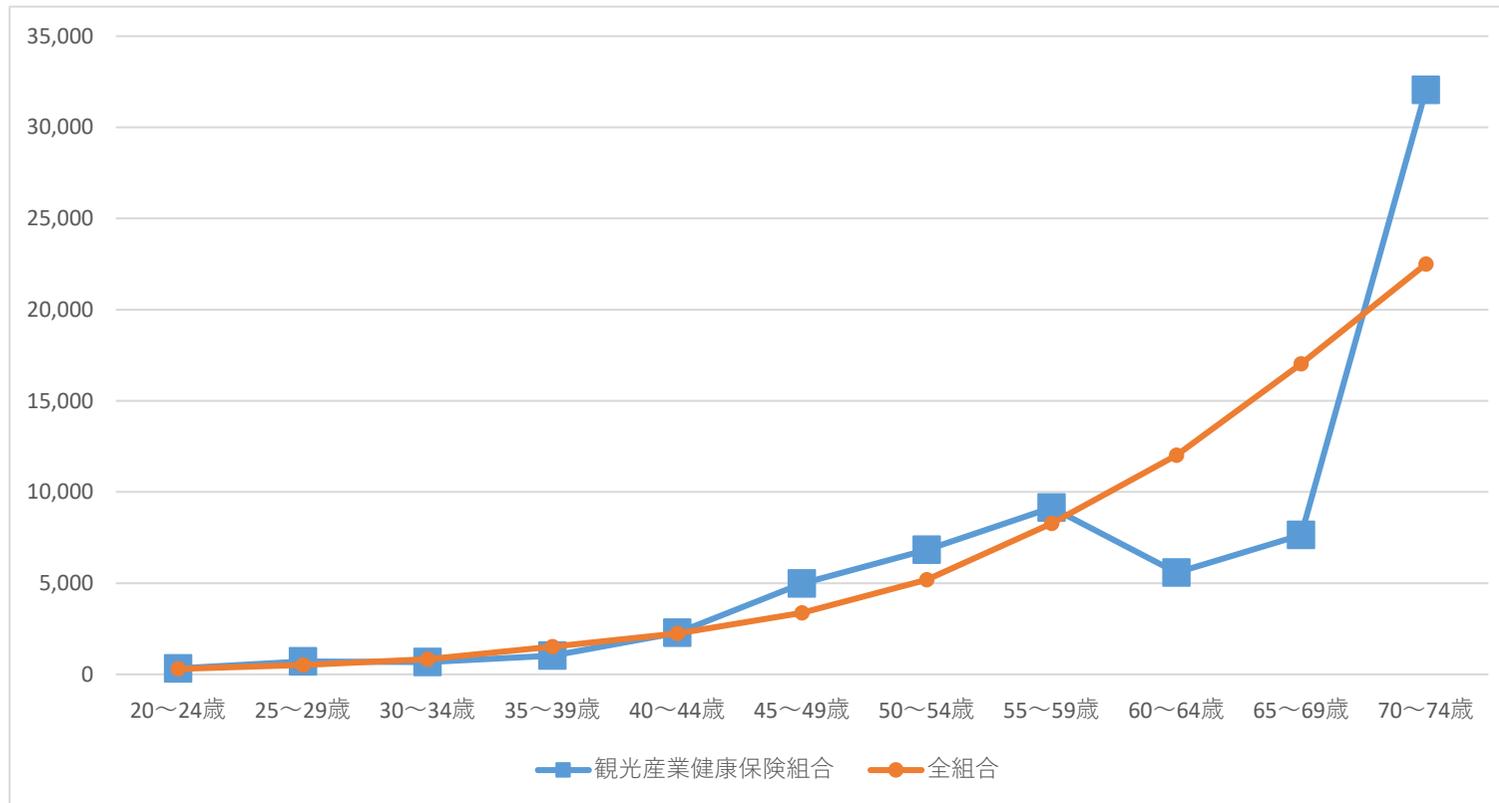


消化器系の悪性新生物

1人当たりの医療費

(円)

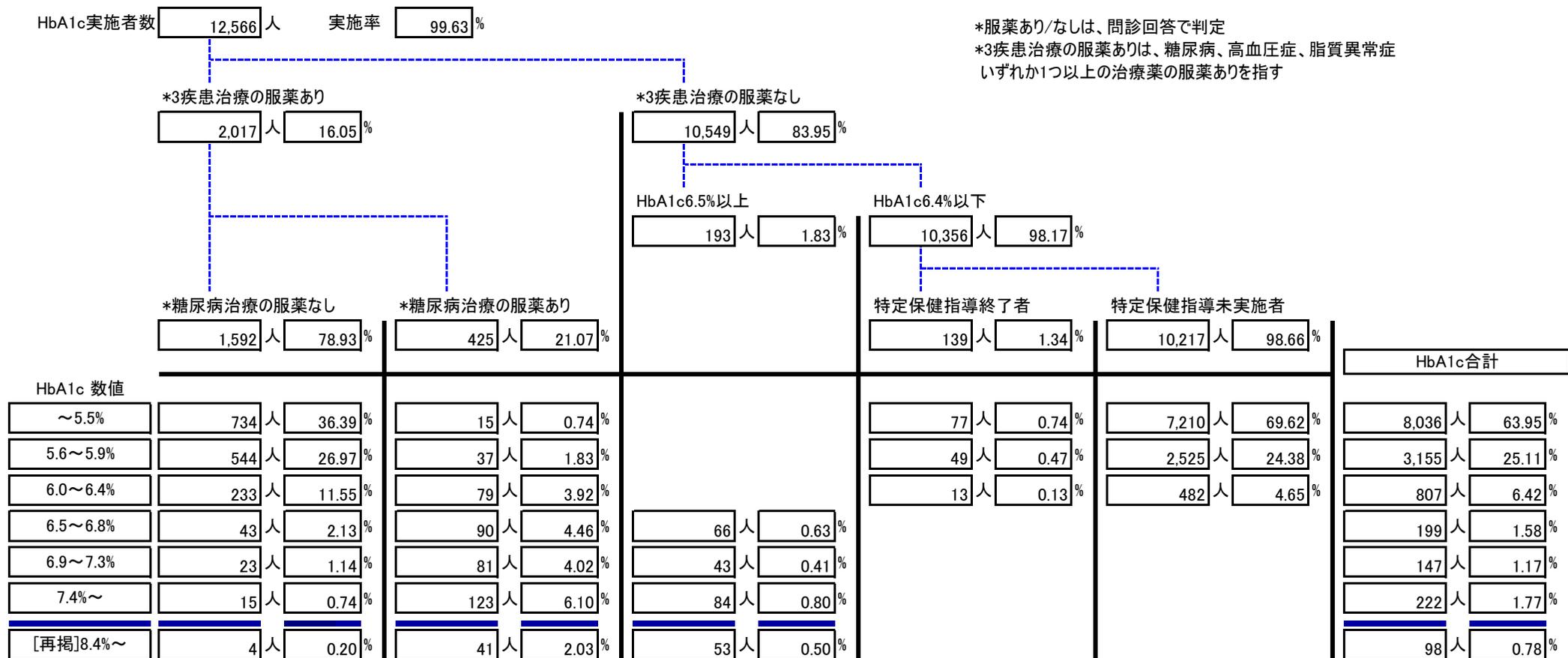
	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	合計
観光産業健康保険組合	327	713	665	1,016	2,281	4,977	6,825	9,134	5,576	7,643	32,047	2,510
全組合	298	518	838	1,518	2,240	3,365	5,182	8,274	12,025	17,036	22,506	2,982



糖尿病リスクフローチャート(集計表)

出力日(2023/10/02)

[強制+任継計] × [全員]



医療費の上位疾病名(集計表)

出力日(2023/12/05)

[2023年08月]×[強制+任継計]×[医科計]×[男女計]×[年齢階層計]

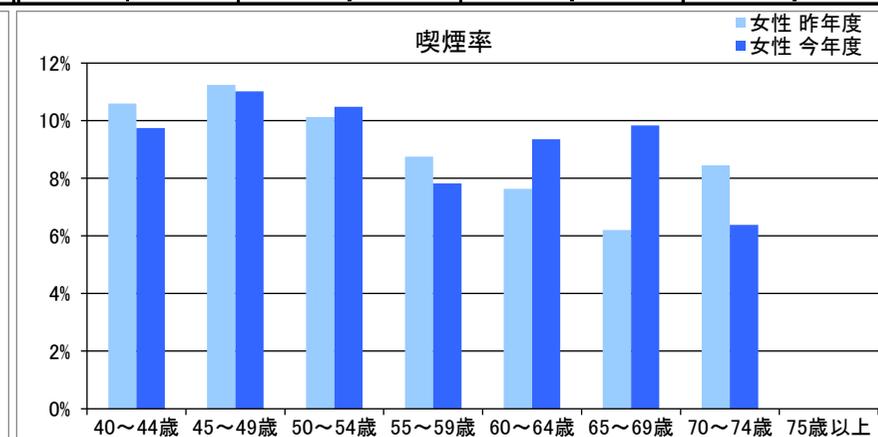
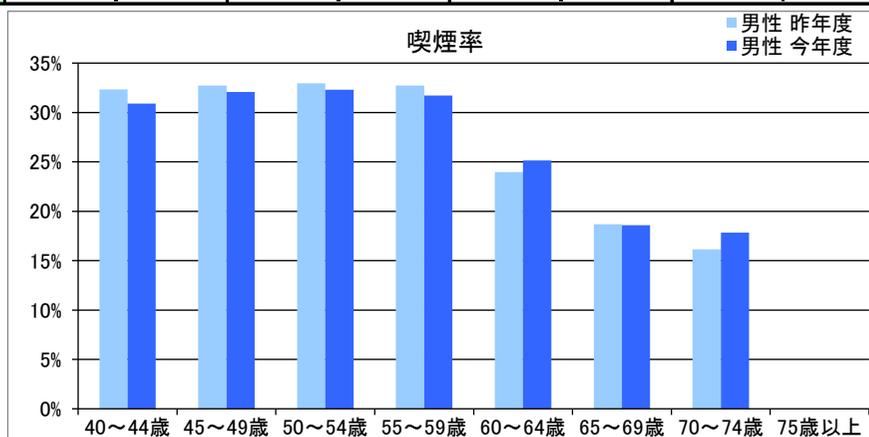
順位	疾病名	人数	医療費総額	割合	累積割合
1位	COVID-19	1,106	26,341,200	4.99%	4.99%
2位	COVID-19の疑い	1,108	17,181,450	3.25%	8.24%
3位	紫斑病及びその他の出血性病態	32	15,318,150	2.90%	11.14%
4位	詳細不明のヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	25	13,026,650	2.47%	13.61%
5位	喘息	1,530	13,012,570	2.46%	16.07%
6位	乳房の悪性新生物<腫瘍>	101	10,323,170	1.95%	18.02%
7位	血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>	2,277	10,159,350	1.92%	19.94%
8位	2型<インスリン非依存性>糖尿病<NIDDM>	443	8,791,560	1.66%	21.60%
9位	多部位及び部位不明の急性上気道感染症	2,422	8,715,800	1.65%	23.25%
10位	急性気管支炎	1,922	8,611,000	1.63%	24.88%
11位	本態性(原発性<一次性>)高血圧(症)	1,471	8,570,580	1.62%	26.50%
12位	女性不妊症	142	8,024,550	1.52%	28.02%
13位	睡眠障害	1,035	6,355,600	1.20%	29.22%
14位	その他の表皮肥厚	1,068	6,162,200	1.17%	30.39%
15位	リポタンパク<蛋白>代謝障害及びその他の脂(質)血症	1,487	6,099,500	1.16%	31.55%

特定健診の問診回答(集計表)

出力日(2023/10/02)

[強制+任継計] × [現在、たばこを習慣的に吸っている] × [本人家族計]

年齢区分	男性								女性							
	昨年度				今年度				昨年度				今年度			
	1. はい		2. いいえ													
	人数	割合	人数	割合												
40～44歳	513	32.33%	1,074	67.67%	466	30.90%	1,042	69.10%	195	10.59%	1,647	89.41%	170	9.75%	1,573	90.25%
45～49歳	567	32.74%	1,165	67.26%	523	32.07%	1,108	67.93%	181	11.24%	1,430	88.76%	175	11.02%	1,413	88.98%
50～54歳	437	32.96%	889	67.04%	468	32.30%	981	67.70%	103	10.13%	914	89.87%	119	10.48%	1,016	89.52%
55～59歳	311	32.74%	639	67.26%	318	31.70%	685	68.30%	63	8.75%	657	91.25%	59	7.82%	695	92.18%
60～64歳	142	23.95%	451	76.05%	163	25.15%	485	74.85%	30	7.63%	363	92.37%	42	9.35%	407	90.65%
65～69歳	57	18.69%	248	81.31%	60	18.58%	263	81.42%	9	6.21%	136	93.79%	17	9.83%	156	90.17%
70～74歳	20	16.13%	104	83.87%	23	17.83%	106	82.17%	6	8.45%	65	91.55%	6	6.38%	88	93.62%
75歳以上	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%

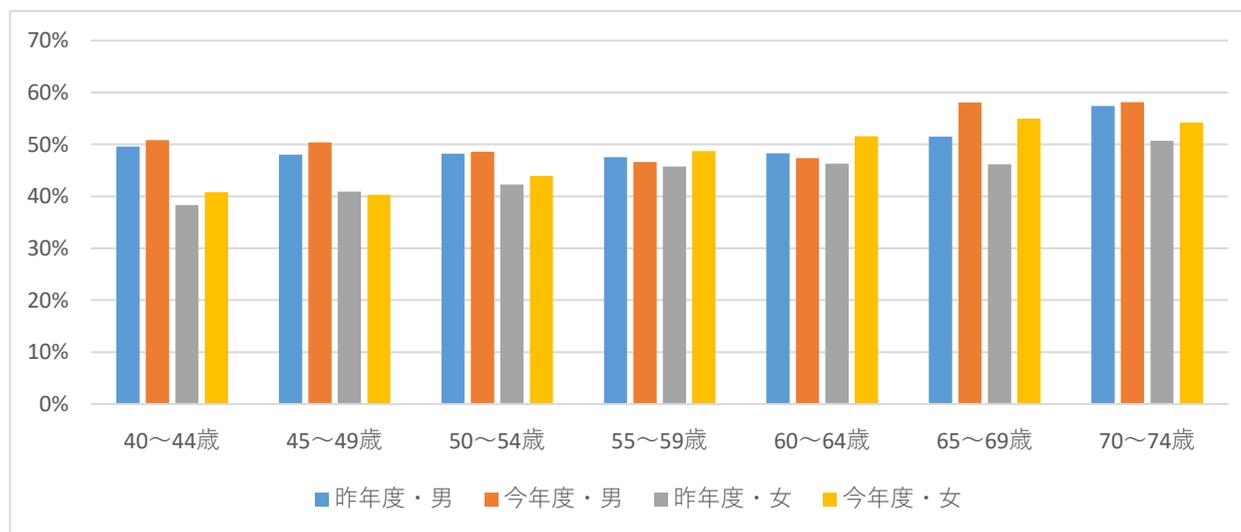


特定健診の問診回答(集計表)

出力日(2023/10/02)

[強制+任継計] × [日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している] × [本人家族計]

年齢区分	昨年度・男	今年度・男	昨年度・女	今年度・女
40～44歳	50%	51%	38%	41%
45～49歳	48%	50%	41%	40%
50～54歳	48%	49%	42%	44%
55～59歳	48%	47%	46%	49%
60～64歳	48%	47%	46%	52%
65～69歳	52%	58%	46%	55%
70～74歳	57%	58%	51%	54%

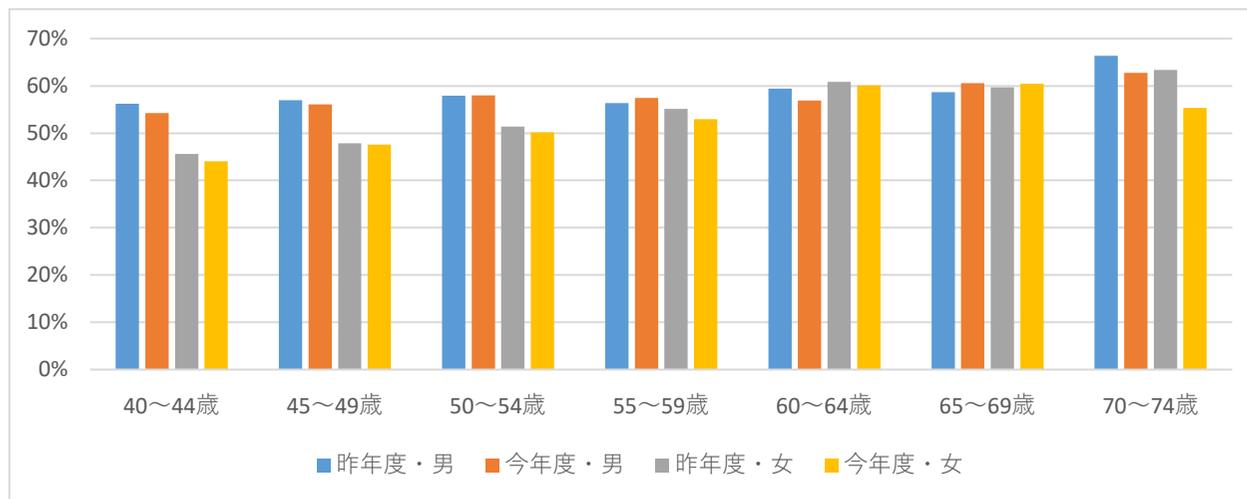


特定健診の問診回答(集計表)

出力日(2023/10/02)

[強制+任継計] × [ほぼ同じ年齢の同姓と比較して歩く速度が速い] × [本人家族計]

年齢区分	昨年度・男	今年度・男	昨年度・女	今年度・女
40～44歳	56%	54%	46%	44%
45～49歳	57%	56%	48%	48%
50～54歳	58%	58%	51%	50%
55～59歳	56%	57%	55%	53%
60～64歳	59%	57%	61%	60%
65～69歳	59%	61%	60%	60%
70～74歳	66%	63%	63%	55%

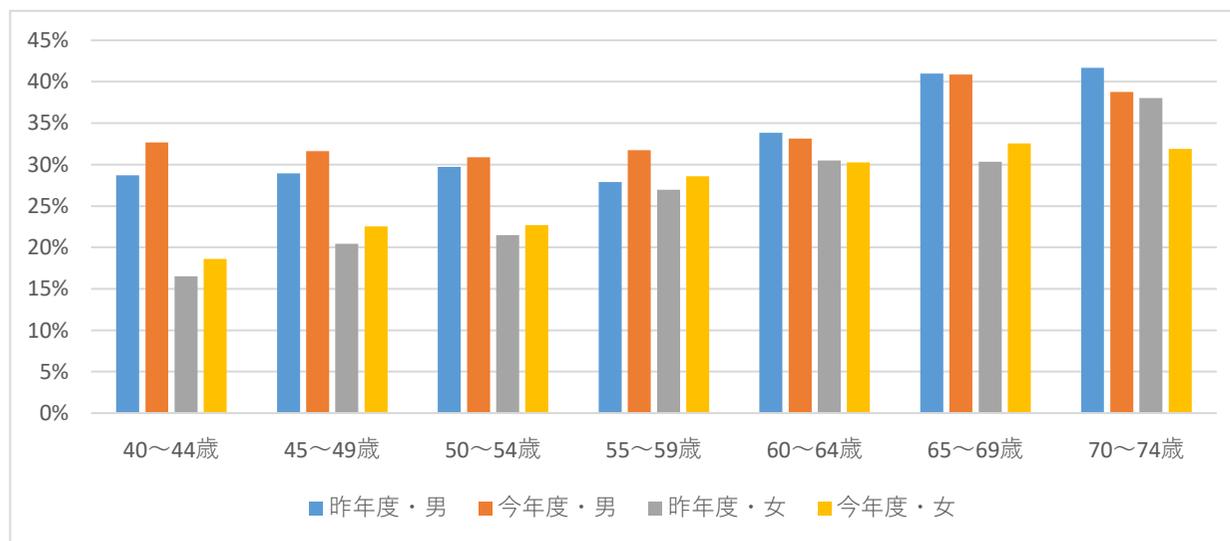


特定健診の問診回答(集計表)

出力日(2023/10/02)

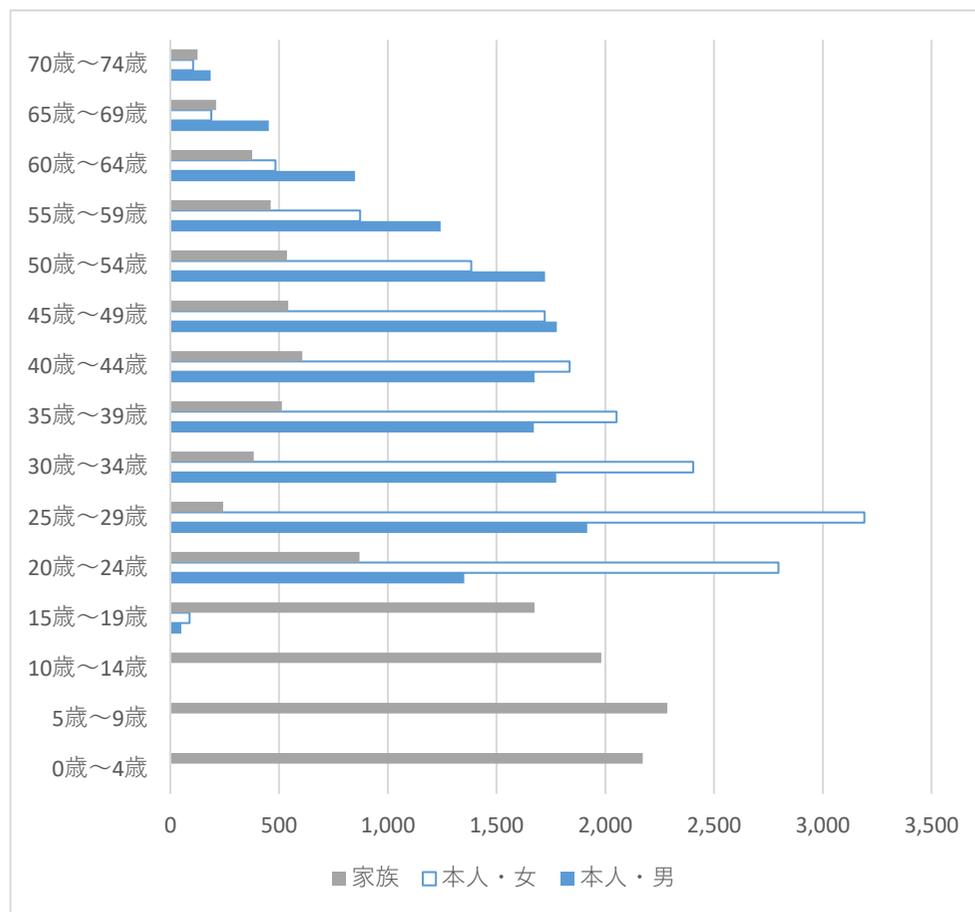
[強制+任継計] × [1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している] × [本人家族計]

年齢区分	昨年度・男	今年度・男	昨年度・女	今年度・女
40～44歳	29%	33%	17%	19%
45～49歳	29%	32%	20%	23%
50～54歳	30%	31%	21%	23%
55～59歳	28%	32%	27%	29%
60～64歳	34%	33%	31%	30%
65～69歳	41%	41%	30%	33%
70～74歳	42%	39%	38%	32%



加入者年齢構成

年齢	本人・男	本人・女	家族
0歳～4歳	0	0	2,172
5歳～9歳	0	0	2,285
10歳～14歳	0	0	1,982
15歳～19歳	51	89	1,674
20歳～24歳	1,351	2,797	870
25歳～29歳	1,917	3,191	242
30歳～34歳	1,775	2,404	383
35歳～39歳	1,671	2,052	513
40歳～44歳	1,674	1,836	607
45歳～49歳	1,778	1,722	542
50歳～54歳	1,723	1,384	536
55歳～59歳	1,243	873	461
60歳～64歳	849	483	377
65歳～69歳	453	188	210
70歳～74歳	186	105	125
合計	14,671	17,124	12,979

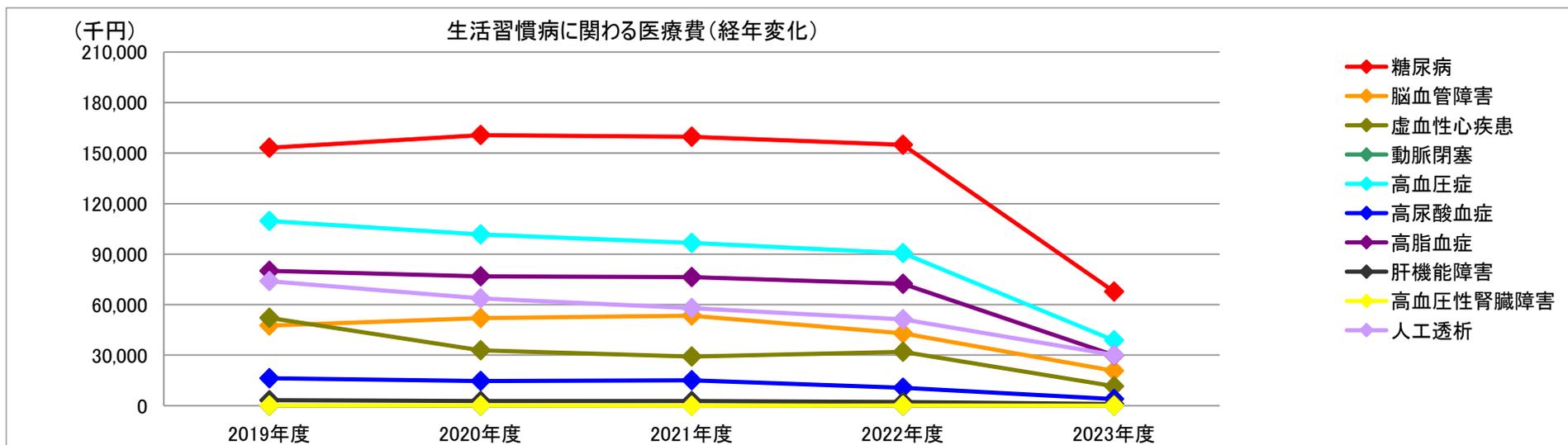


生活習慣病医療費の経年変化(集計表)

出力日(2023/12/05)

[2023年度]×[強制+任継計]×[医科計]×[男女計]×[年齢階層計]

	2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
	医療費総額	比較指数	医療費総額	比較指数	医療費総額	比較指数	医療費総額	比較指数	医療費総額	比較指数
糖尿病	153,129,830	1.00	160,647,580	1.00	159,719,270	1.00	154,870,240	1.00	67,757,120	1.00
脳血管障害	47,503,220	1.00	52,073,490	1.00	53,440,740	1.00	42,930,500	1.00	20,688,440	1.00
虚血性心疾患	52,151,490	1.00	32,840,340	1.00	29,226,860	1.00	32,063,260	1.00	11,574,580	1.00
動脈閉塞	750	—	1,740	—	1,940	1.00	14,920	1.00	5,050	1.00
高血圧症	109,670,630	1.00	101,762,390	1.00	96,608,510	1.00	90,576,810	1.00	38,779,270	1.00
高尿酸血症	16,315,430	1.00	14,671,740	1.00	15,078,160	1.00	10,576,270	1.00	3,929,130	1.00
高脂血症	80,074,240	1.00	76,814,240	1.00	76,317,190	1.00	72,273,830	1.00	29,980,940	1.00
肝機能障害	3,270,040	1.00	2,786,530	1.00	2,843,230	1.00	2,229,230	1.00	1,010,310	1.00
高血圧性腎臓障害	121,720	1.00	115,840	1.00	21,390	1.00	45,460	1.00	5,880	1.00
人工透析	73,895,310	1.00	63,752,510	1.00	57,959,030	1.00	51,244,880	1.00	30,101,920	1.00



STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき 課題
1	ア	特定健診受診率は、被保険者については年齢が上がるにつれ、下がる。被扶養者は全体的に低く、40歳～49歳は50%を切る。60歳以上から下がる。	➔	特定健診受診率は、40歳～49歳の被扶養者中心に未受診者対策を行う。 また、前期高齢者は被保険者も低いので、被扶養者に併せて集中的に行う。	✓
2	イ	特定保健指導実施率は、全体的に低いが積極的支援は毎年対象となる人が多いため、20%と低い状況にある。	➔	特定保健指導は、受ける人と受けない人が固定化しているため、受けない人に対し、受けやすい環境づくりが必要である。	✓
3	ウ	全般的に血圧は低下しているが、特定保健指導参加者の女性は上昇している。	➔	全般的に特定保健指導の効果が見られるので特定保健指導参加者を増やしたい。	
4	エ	40～59歳の後発医薬品の使用率が全組合集計より低い。	➔	特に40～59歳に向け後発医薬品に切り替えをするように促進をしたい。	
5	オ	当健保は女性が多いため、乳房の悪性新生物の医療費は、組合全体より平均的に高い傾向にある。	➔	乳房の悪性新生物の医療費対策として、30歳からの乳がん検診を強化したい。	
6	カ	消化器系の悪性新生物の医療費は、組合全体より45～59歳が高い。	➔	消化器系の悪性新生物の医療費対策として、ピロリ菌検査、大腸がん検診などを強化したい。	
7	キ	糖尿病リスク者として、HbA1c8.4%以上で服薬治療なしが53名いる。	➔	糖尿病リスク対策として、数値が高く未治療者を中心に受診勧奨を行いたい。	
8	ク	8月の医療費集計でCOVID19が1位、2位である。	➔	新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症対策を行う。	
9	ケ	全体的に昨年度より喫煙率が低下傾向にある。	➔	禁煙補助剤補助などの喫煙者対策を強化する。	
10	コ	ウォーキングや同等の運動を1日1時間以上実施している者が、40～54歳の女性が低い傾向にある。	➔	特に女性を中心に、ウォーキングや同等の運動を1日1時間以上実施するようにしたい。	
11	サ	歩く速度が速いと答えた者が、40～54歳以降の女性が低い。	➔	歩く速度が速いと答えた者が、多いためウォーキングキャンペーンなどに参加させたい。	
12	シ	1回30分以上運動を週2日以上実施している者が、40～54歳が低い。	➔	ウォーキングも含めて、女性を中心に運動をするようにしたい。	
13	ス	加入者年齢構成として、本人男は25～49歳にかけほぼ同じ人数構成になっている。 本人女は20～44歳にかけ、多いが特に20～29歳が多い。	➔	加入者年齢構成として本人男は40～49歳の人数も多く管理職向けメンタルヘルスセミナーが必要である。 また、本人女は20代が多いので、新型うつ病対策、新入社員向けメンタルヘルスセミナーが必要である。	
14	セ	糖尿病に関連した医療費が多い。	➔	糖尿病腎症対策、特定保健指導、受診勧奨を行う。	

基本情報

No.	特徴	対策検討時に留意すべき点
-----	----	--------------

1	小規模事業所が多い。適用範囲が全国のため、全国に拠点が点在する。また、支店や営業所が全国にある事業所がある。	➔	加入者が全国に点在し、小規模であるため、健保組合が個々の事業所・支店等に直接的に働きかけるのは効率的ではない。事業所別スコアリングレポートなどを活用し、事業主との協同（コラボヘルス）することが重要である。
2	男性は25～49歳にかけほぼ同じ人数構成となっている。女性は20～44歳にかけ多く、特に25～29歳が多い。	➔	病気の増え始める35～49歳の人数が多いので、生活習慣病予防対策をしっかりとやる必要がある。 また、メンタル不調が出やすい年齢であるのでメンタルヘルス出前セミナーを活用する。また、女性が多いため婦人科系がん対策を強化する。
3	健保組合には、医療専門職が不在。	➔	予防医学的な知識・経験が必要な場面では保健指導機関などの専門職を活用する。

保健事業の実施状況

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	人間ドックなどの健診受診の際に自己負担をゼロにするなど、疾病予防を強化しているが、特に被扶養者の受診率が低い。	➔	未受診者対策、機関誌等広報などを積極的に行う。
2	様々な健康効果をもたらすウォーキングに力を入れているが、目標達成者が固定化している。	➔	事業所の協力を得ながら達成者を増やす努力をする必要がある。
3	機関誌を被保険者全員に配付しない事業所がある。	➔	重要な広報手段であるため、内容の工夫、例えば、がん対策、歯科対策など有用な情報を増やす必要がある。

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的

「病氣しない事！」をモットーに、更なる「疾病予防対策」を実施する。

事業全体の目標

- ・医療費の適正化
- ・データヘルス計画の積極的活用（疾病予防対策用にデータ分析の強化、スコアリングレポートの積極的活用）
- ・健康経営の促進（事業所と組合のコラボヘルス）
- ・健康診断受診率の向上
- ・疾病予防対策の更なる強化
 - ＊事業所別”医療費分析・対応”の実施（主たる事業所の健康スコアリングレポートの作成・改善指導）
 - ＊健康セミナーの実施
 - ＊特定保健指導の強化
 - ＊歯科対策：8020（ハチマルニマル）運動の継続
 - ＊メンタルヘルスケア・食生活ケア・婦人科系がん等の「出前セミナー」拡大
 - ＊メタボ予備軍への保健指導強化
 - ＊ウォーキング・健康づくりキャンペーンの充実
- ・健康企業宣言事業所への登録支援
- ・Smart Life Project（健康寿命延伸）への登録支援を強化する。
- ・広報活動の強化（ホームページ活用拡大）
- ・契約レジャー施設の強化

事業の一覧

職場環境の整備

加入者への意識づけ

個別の事業

特定健康診査事業	特定健康診査
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	メンタルヘルスセミナー等講習会
保健指導宣伝	機関誌、参考図書等配付
保健指導宣伝	保健事業推進委員会等
保健指導宣伝	後発医薬品の使用促進・医療費通知
疾病予防	簡易生活習慣病予防健診
疾病予防	生活習慣病予防健診
疾病予防	人間ドック
疾病予防	脳検査
疾病予防	重症化予防保健指導・受診勧奨・郵送健診
疾病予防	インフルエンザ予防接種等補助
疾病予防	健康者表彰
疾病予防	健康経営表彰
疾病予防	禁煙キャンペーン等喫煙対策
体育奨励	ウォーキング等ポイント制プログラム
体育奨励	体育施設等利用補助
体育奨励	野球大会等スポーツイベント補助
体育奨励	スポーツクラブ
その他	保養施設関係利用補助

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連						
				対象事業所	性別	年齢						対象者	実施計画											
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			令和10年度	令和11年度				
アウトプット指標												アウトカム指標												
職場環境の整備																								
加入者への意識づけ																								
個別の事業																								
特定健康診査事業	3	既存	特定健康診査	全て	男女	40～74	加入者全員	1	ク、ケ	-	ア	-	目標受診率83%	目標受診率83%	目標受診率84%	目標受診率84%	目標受診率84%	目標受診率85%	事業所の協力や未受診者対策を通じ、令和11年度受診率85%を目指す。	特定健診受診率は、被保険者については年齢が上がるにつれ、下がる。被扶養者は全体的に低く、40歳～49歳は50%を切る。60歳以上から下がる。				
													・事業所協力	・事業所協力	・事業所協力	・事業所協力	・事業所協力	・事業所協力						
													・未受診者対策	・未受診者対策	・未受診者対策	・未受診者対策	・未受診者対策	・未受診者対策						
事業所通知等(【実績値】12回 【目標値】令和6年度：12回 令和7年度：12回 令和8年度：12回 令和9年度：12回 令和10年度：12回 令和11年度：12回)-												受診率(【実績値】82% (特定健診実施計画) 【目標値】令和6年度：83% 令和7年度：83% 令和8年度：84% 令和9年度：84% 令和10年度：84% 令和11年度：85%)受診率 85%												
特定健診実施率(【実績値】82% 【目標値】令和6年度：83% 令和7年度：83% 令和8年度：84% 令和9年度：84% 令和10年度：84% 令和11年度：85%)-																								
特定保健指導事業	4	既存(法定)	特定保健指導	全て	男女	40～74	基準該当者	1	ク、ケ、コ、シ	-	ア、イ、ウ、キ	-	目標実施率19%	目標実施率21%	目標実施率24%	目標実施率26%	目標実施率28%	目標実施率30%	対象者が固定化してしまい、複数年の参加が難しい。事業所協力や非参加者の対策を行い、令和11年度実施率30%を目指す。	特定保健指導実施率は、全体的に低いが積極的支援は毎年対象となる人が多いため、20%と低い状況にある。				
													・事業所協力	・事業所協力	・事業所協力	・事業所協力	・事業所協力	・事業所協力						
													・不参加者対策	・不参加者対策	・不参加者対策	・不参加者対策	・不参加者対策	・不参加者対策						
事業所通知(【実績値】12回 【目標値】令和6年度：12回 令和7年度：12回 令和8年度：12回 令和9年度：12回 令和10年度：12回 令和11年度：12回)-												実施率(【実績値】17% (特定健診実施計画) 【目標値】令和6年度：19% 令和7年度：21% 令和8年度：24% 令和9年度：26% 令和10年度：28% 令和11年度：30%)実施率 30%												
特定保健指導実施率(【実績値】17% 【目標値】令和6年度：19% 令和7年度：21% 令和8年度：24% 令和9年度：26% 令和10年度：28% 令和11年度：30%)-																								
保健指導宣伝	5	既存	メンタルヘルスセミナー等講習会	全て	男女	18～74	加入者全員	1	ク、ケ、シ	-	ア、イ、ウ、ク	-	出前セミナー	出前セミナー	出前セミナー	出前セミナー	出前セミナー	出前セミナー	メンタルヘルスケア「出前セミナー」を通じ、メンタルヘルス不調者を減らす。食生活ケア「出前セミナー」を実施し、加入員の健康管理を行う。					
													・メンタルヘルスケア	・メンタルヘルスケア	・メンタルヘルスケア	・メンタルヘルスケア	・メンタルヘルスケア	・メンタルヘルスケア						
													・食生活改善	・食生活改善	・食生活改善	・食生活改善	・食生活改善	・食生活改善						
機関誌等告知(【実績値】12回 【目標値】令和6年度：12回 令和7年度：12回 令和8年度：12回 令和9年度：12回 令和10年度：12回 令和11年度：12回)-												開催数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：5回 令和7年度：5回 令和8年度：10回 令和9年度：15回 令和10年度：15回 令和11年度：20回)-												
2	既存	機関誌、参考図書等配付	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	シ	-	機関誌年2回以上発行	機関誌年2回以上発行	機関誌年2回以上発行	機関誌年2回以上発行	機関誌年2回以上発行	機関誌年2回以上発行	機関誌を年2回以上発行し、健診受診率向上、歯科対策、がん対策など様々な健康意識の醸成を行う。						
												・健康意識の醸成	・健康意識の醸成	・健康意識の醸成	・健康意識の醸成	・健康意識の醸成	・健康意識の醸成							
												・健診受診率・保健指導実施率向上	・健診受診率・保健指導実施率向上	・健診受診率・保健指導実施率向上	・健診受診率・保健指導実施率向上	・健診受診率・保健指導実施率向上	・健診受診率・保健指導実施率向上							
機関誌等告知(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：4回 令和7年度：4回 令和8年度：4回 令和9年度：4回 令和10年度：4回 令和11年度：4回)機関誌発行年4回												発行回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：4回 令和7年度：4回 令和8年度：4回 令和9年度：4回 令和10年度：4回 令和11年度：4回)・健康意識の醸成												
事業所経由で配付																								
1	既存	保健事業推進委員会等	全て	男女	18～74	その他	1	シ	-	ア、イ	-	保健事業推進委員会の開催(年2回)	保健事業推進委員会の開催(年2回)	保健事業推進委員会の開催(年2回)	保健事業推進委員会の開催(年2回)	保健事業推進委員会の開催(年2回)	保健事業推進委員会の開催(年2回)	保健事業推進委員会を通じ、事業主や事業所の協力を得て、保健事業の推進、実施、検証や改善を行う。	該当なし					
												開催案内(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)-								実施回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)-				
7	既存	後発医薬品の使用促進・医療費通知	全て	男女	0～74	加入者全員	1	エ、ク	-	シ	-	後発医療費差額通知(年1回)	後発医療費差額通知(年1回)	後発医療費差額通知(年1回)	後発医療費差額通知(年1回)	後発医療費差額通知(年1回)	後発医療費差額通知(年1回)	後発医薬品に変更することを促進することによって医療費の削減を行う。						
												・医療費通知(年1回)	・医療費通知(年1回)	・医療費通知(年1回)	・医療費通知(年1回)	・医療費通知(年1回)	・医療費通知(年1回)							
												実施回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)①医療費通知年1回								後発医薬品利用率(【実績値】80% 【目標値】令和6年度：81% 令和7年度：82% 令和8年度：83% 令和9年度：84% 令和10年度：85% 令和11年度：85%)・医療費の削減				
②ジェネリック差額通知年1回																								
疾病予防	3	既存	簡易生活習慣病予防健診	全て	男女	18～74	加入者全員	1	イ、ウ、エ、オ、コ、サ、シ	-	ア、イ、カ	-	全年齢対象(被扶養者は22歳以上)	全年齢対象(被扶養者は22歳以上)	全年齢対象(被扶養者は22歳以上)	全年齢対象(被扶養者は22歳以上)	全年齢対象(被扶養者は22歳以上)	全年齢対象(被扶養者は22歳以上)	全年齢を対象に簡易生活習慣病予防健診を実施し、40歳以上に対しては特定健診も兼ねる。					
													・簡易生活習慣病予防健診	・簡易生活習慣病予防健診	・簡易生活習慣病予防健診	・簡易生活習慣病予防健診	・簡易生活習慣病予防健診	・簡易生活習慣病予防健診						
													・子宮頸がん検査、乳がん検査	・子宮頸がん検査、乳がん検査	・子宮頸がん検査、乳がん検査	・子宮頸がん検査、乳がん検査	・子宮頸がん検査、乳がん検査	・子宮頸がん検査、乳がん検査						
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)-												受診者数(【実績値】7,693人 【目標値】令和6年度：7,700人 令和7年度：7,700人 令和8年度：7,700人 令和9年度：7,700人 令和10年度：7,700人 令和11年度：7,700人)・要検者の減少												

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連	
				対象事業所	性別	年齢						対象者	実施計画						
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			令和10年度
アウトプット指標												アウトカム指標							
3	既存	生活習慣病予防健診	全て	男女	30～74	加入者全員	1	イ,ウ,エ,オ,コ,サ,シ		ア,イ,カ		30歳以上 ・生活習慣病予防健診 ・子宮頸がん検査、乳がん検査	30歳以上 ・生活習慣病予防健診 ・子宮頸がん検査、乳がん検査	30歳以上 ・生活習慣病予防健診 ・子宮頸がん検査、乳がん検査	30歳以上 ・生活習慣病予防健診 ・子宮頸がん検査、乳がん検査	30歳以上 ・生活習慣病予防健診 ・子宮頸がん検査、乳がん検査	30歳以上 ・生活習慣病予防健診 ・子宮頸がん検査、乳がん検査	30歳以上から乳がん、子宮けいがん健診が受診できるようにし、健診受診率を上げる。	
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)-												受診者数(【実績値】4,341人 【目標値】令和6年度：4,300人 令和7年度：4,300人 令和8年度：4,300人 令和9年度：4,300人 令和10年度：4,300人 令和11年度：4,300人)・要検者の減少							
3	既存	人間ドック	全て	男女	35～74	加入者全員	1	イ,ウ,エ,オ,コ,サ,シ		ア,イ,カ		40歳以上 ・人間ドック ・子宮頸がん検査、乳がん検査 50歳以上 ・PSA検査	40歳以上 ・人間ドック ・子宮頸がん検査、乳がん検査 50歳以上 ・PSA検査	35歳以上 ・人間ドック ・子宮頸がん検査、乳がん検査 50歳以上 ・PSA検査	35歳以上 ・人間ドック ・子宮頸がん検査、乳がん検査 50歳以上 ・PSA検査	35歳以上 ・人間ドック ・子宮頸がん検査、乳がん検査 50歳以上 ・PSA検査	35歳以上 ・人間ドック ・子宮頸がん検査、乳がん検査 50歳以上 ・PSA検査	契約健診機関においては、本人負担なしで人間ドックを受診できるようにしている。併せて乳がん、子宮けいがん、PSA検査などのがん健診も行う。人間ドック等を通し、病気の早期発見、早期治療につなげる。	
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)-												受診者数(【実績値】14,617人 【目標値】令和6年度：15,000人 令和7年度：15,100人 令和8年度：15,200人 令和9年度：15,300人 令和10年度：15,400人 令和11年度：15,500人)-							
3	既存	脳検査	全て	男女	50～74	加入者全員	1	ス		カ		50歳以上 ・脳検査(2年度に1回)	50歳以上 ・脳検査(2年度に1回)	50歳以上 ・脳検査(2年度に1回)	50歳以上 ・脳検査(2年度に1回)	50歳以上 ・脳検査(2年度に1回)	50歳以上 ・脳検査(2年度に1回)	脳検査を行うことによって、急性の脳疾患を予防する。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)受診者数500名												補助人数(【実績値】238人 【目標値】令和6年度：250人 令和7年度：250人 令和8年度：250人 令和9年度：250人 令和10年度：250人 令和11年度：250人)・要検者の減少							
4	既存	重症化予防保健指導・受診勧奨・郵送健診	全て	男女	30～74	基準該当者	1	イ,エ,ク		イ		・重症化予防受診勧奨 ・糖尿病腎症重症化予防 ・40歳未満保健指導	・重症化予防受診勧奨 ・糖尿病腎症重症化予防 ・40歳未満保健指導	・重症化予防受診勧奨 ・糖尿病腎症重症化予防 ・40歳未満保健指導	・重症化予防受診勧奨 ・糖尿病腎症重症化予防 ・40歳未満保健指導	・重症化予防受診勧奨 ・糖尿病腎症重症化予防 ・40歳未満保健指導	・重症化予防受診勧奨 ・糖尿病腎症重症化予防 ・40歳未満保健指導	糖尿病による腎症の予防。メタボ該当者を40歳未満から指導。心疾患や脳疾患の重症化予防のための受診勧奨 大腸がん郵送検査	
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)-												実施人数(【実績値】4人 【目標値】令和6年度：5人 令和7年度：5人 令和8年度：5人 令和9年度：5人 令和10年度：5人 令和11年度：5人)-							
8	既存	インフルエンザ予防接種等補助	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス		カ,シ		・インフルエンザ予防接種補助 ・風疹予防接種補助 ・ピロリ菌検査 ・肺炎球菌ワクチン補助 ・その他感染予防	・インフルエンザ予防接種補助 ・風疹予防接種補助 ・ピロリ菌検査 ・肺炎球菌ワクチン補助 ・その他感染予防	・インフルエンザ予防接種補助 ・風疹予防接種補助 ・ピロリ菌検査 ・肺炎球菌ワクチン補助 ・その他感染予防	・インフルエンザ予防接種補助 ・風疹予防接種補助 ・ピロリ菌検査 ・肺炎球菌ワクチン補助 ・その他感染予防	・インフルエンザ予防接種補助 ・風疹予防接種補助 ・ピロリ菌検査 ・肺炎球菌ワクチン補助 ・その他感染予防	・インフルエンザ予防接種補助 ・風疹予防接種補助 ・ピロリ菌検査 ・肺炎球菌ワクチン補助 ・その他感染予防	インフルエンザ予防接種等を行うことによって疾病予防を行う。ピロリ菌検査を行うことによって胃がん予防を行う。	
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)①インフルエンザ 利用者数 15000名 ②風疹 利用者数 10名 ③ピロリ菌 利用者数 70名												補助人数(【実績値】11,527人 【目標値】令和6年度：11,500人 令和7年度：11,500人 令和8年度：11,500人 令和9年度：11,500人 令和10年度：11,500人 令和11年度：11,500人)インフルエンザ等罹患者の減少							
5	既存	健康者表彰	全て	男女	15～74	被保険者	1	ア,エ,ク		ア		健康者表彰 ・5年	健康者表彰 ・5年	健康者表彰 ・5年	健康者表彰 ・5年	健康者表彰 ・5年	健康者表彰 ・5年	健康意識の醸成。年間医療費及び給付請求がない被保険者の表彰。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)-												表彰者人数(【実績値】251人 【目標値】令和6年度：-人 令和7年度：-人 令和8年度：-人 令和9年度：-人 令和10年度：-人 令和11年度：-人)・健康意識の醸成							
健康者対象(【実績値】25人 【目標値】令和6年度：25人 令和7年度：25人 令和8年度：25人 令和9年度：25人 令和10年度：25人 令和11年度：25人)5年間、医療費を使わなかった人を表彰する。																			
1	既存	健康経営表彰	全て	男女	15～74	被保険者	1	エ,ク		ア		表彰事業所数の増加	表彰事業所数の増加	表彰事業所数の増加	表彰事業所数の増加	表彰事業所数の増加	表彰事業所数の増加	疾病予防などの保健事業に積極的に取り組んだ事業所、従業員の健康配慮への取組が優れている事業所、健診受診率が一定以上、保険給付率が一定以下の事業所を表彰。健康企業宣言事業所などの登録を支援。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)-												表彰事業所数(【実績値】17件 【目標値】令和6年度：20件 令和7年度：20件 令和8年度：20件 令和9年度：20件 令和10年度：20件 令和11年度：20件)・健康経営の重要性の認識							
5	既存	禁煙キャンペーン等喫煙対策	全て	男女	20～74	加入者全員	1	ア		ア		・禁煙補助剤補助 ・ホームページや機関誌で禁煙のすすめ	・禁煙補助剤補助 ・ホームページや機関誌で禁煙のすすめ	・禁煙補助剤補助 ・ホームページや機関誌で禁煙のすすめ	・禁煙補助剤補助 ・ホームページや機関誌で禁煙のすすめ	・禁煙補助剤補助 ・ホームページや機関誌で禁煙のすすめ	・禁煙補助剤補助 ・ホームページや機関誌で禁煙のすすめ	禁煙キャンペーンや禁煙補助剤補助を通じ、喫煙者の減少を目指す	
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)-												参加人数(【実績値】3人 【目標値】令和6年度：5人 令和7年度：5人 令和8年度：5人 令和9年度：5人 令和10年度：5人 令和11年度：5人)喫煙者の減少							

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連						
				対象事業所	性別	年齢						対象者	実施計画											
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			令和10年度	令和11年度				
アウトプット指標												アウトカム指標												
体育奨励	8	既存	ウォーキング等ポイント制プログラム	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ア	-	ア	-	ポイント制プログラム ・ウォーキングキャンペーン(年3回) ・健康づくりプログラム(年1回) ウォーキングと歯科対策を含む	ポイント制プログラム ・ウォーキングキャンペーン(年3回) ・健康づくりプログラム(年1回) ウォーキングと歯科対策を含む	ポイント制プログラム ・ウォーキングキャンペーン(年3回) ・健康づくりプログラム(年1回) ウォーキングと歯科対策を含む	ポイント制プログラム ・ウォーキングキャンペーン(年3回) ・健康づくりプログラム(年1回) ウォーキングと歯科対策を含む	ポイント制プログラム ・ウォーキングキャンペーン(年3回) ・健康づくりプログラム(年1回) ウォーキングと歯科対策を含む	ポイント制プログラム ・ウォーキングキャンペーン(年3回) ・健康づくりプログラム(年1回) ウォーキングと歯科対策を含む	ウォーキングなどを通し、体力づくり、生活習慣の改善、健康増進を図る。また、健康づくりプログラムにより病気になるようにする。					
	機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)通知文発送												①ポイント制プログラム ・ウォーキングキャンペーン(3回) 参加者人数 6000名 達成者人数 4000名 ・健康づくりプログラム 参加者人数 2000名 達成者人数 1400名 ・風邪予防キャンペーン					②ウォーキングイベント 参加者人数 80名(4回)						
	ウォーキング達成者数(【実績値】4,197人 【目標値】令和6年度：4,500人 令和7年度：4,500人 令和8年度：4,500人 令和9年度：4,500人 令和10年度：4,500人 令和11年度：4,500人)-																							
	8	既存	体育施設等利用補助	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	シ	-	・遊園施設 ・プール施設 ・スキー施設 ・野球場利用補助	・遊園施設 ・プール施設 ・スキー施設 ・野球場利用補助	・遊園施設 ・プール施設 ・スキー施設 ・野球場利用補助	・遊園施設 ・プール施設 ・スキー施設 ・野球場利用補助	・遊園施設 ・プール施設 ・スキー施設 ・野球場利用補助	・遊園施設 ・プール施設 ・スキー施設 ・野球場利用補助	屋外施設を利用し、リフレッシュ・健康的なライフスタイルの保持増進	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)				
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)利用者数												①「遊園施設」等 200名 ②「プール」等 40名 ③「スキー・スケート」等 30名 ④「ミニマラソン」等参加補助 5名												
施設利用者数(【実績値】279人 【目標値】令和6年度：280人 令和7年度：280人 令和8年度：280人 令和9年度：280人 令和10年度：280人 令和11年度：280人)-																								
その他	8	既存	野球大会等スポーツイベント補助	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ケ	-	シ	-	・野球大会 ・ボウリング大会 ・スポーツ大会等補助	・野球大会 ・ボウリング大会 ・スポーツ大会等補助	・野球大会 ・ボウリング大会 ・スポーツ大会等補助	・野球大会 ・ボウリング大会 ・スポーツ大会等補助	・野球大会 ・ボウリング大会 ・スポーツ大会等補助	・野球大会 ・ボウリング大会 ・スポーツ大会等補助	・野球大会 ・ボウリング大会 ・スポーツ大会等補助	スポーツを通じ運動習慣をつける				
	機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)利用者数												①野球大会 16チーム 300名 ②ボウリング大会等 100名											
	大会参加者数(【実績値】20人 【目標値】令和6年度：50人 令和7年度：50人 令和8年度：50人 令和9年度：50人 令和10年度：50人 令和11年度：50人)-																							
	8	既存	スポーツクラブ	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ケ	-	シ	-	・コナミスポーツ ・ルネサンス ・メガロス	・コナミスポーツ ・ルネサンス ・メガロス	・コナミスポーツ ・ルネサンス ・メガロス	・コナミスポーツ ・ルネサンス ・メガロス	・コナミスポーツ ・ルネサンス ・メガロス	・コナミスポーツ ・ルネサンス ・メガロス	・コナミスポーツ ・ルネサンス ・メガロス	運動習慣の定着				
機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)利用者数												①「コナミスポーツ」 3000名 ②「スポーツクラブルネサンス」 4000名 ③「メガロス」40名												
利用者数(【実績値】7,129人 【目標値】令和6年度：7,500人 令和7年度：7,500人 令和8年度：7,500人 令和9年度：7,500人 令和10年度：7,500人 令和11年度：7,500人)-																								
その他	8	既存	保養施設関係利用補助	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ス	-	シ	-	・割引保養施設 ・リゾートトラスト	・割引保養施設 ・リゾートトラスト	・割引保養施設 ・リゾートトラスト	・割引保養施設 ・リゾートトラスト	・割引保養施設 ・リゾートトラスト	・割引保養施設 ・リゾートトラスト	・割引保養施設 ・リゾートトラスト	保養施設を利用しリフレッシュ効果による健康づくり	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)			
	機関誌等告知(【実績値】6回 【目標値】令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)割引保養施設 500人												リゾートトラスト 2000人											
	利用者数(【実績値】2,508人 【目標値】令和6年度：2,500人 令和7年度：2,500人 令和8年度：2,500人 令和9年度：2,500人 令和10年度：2,500人 令和11年度：2,500人)-																							

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業
注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業
注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用 オ. 専門職による健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施
ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) シ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 ス. その他
注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 外部委託先の専門職との連携体制の構築 エ. 他保険者との健診データの連携体制の構築 オ. 自治体との連携体制の構築 カ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 キ. 保険者協議会との連携体制の構築 ク. その他の団体との連携体制の構築
ケ. 保険者内の専門職の活用(共同設置保健師等を含む) コ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) サ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) シ. その他